

公 表

第 56 回技能五輪全国大会「左官」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題を制作しなさい。

1. 競技時間

標準時間 10 時間 00 分

・モジュール 1＝6 時間 30 分

打切時間 6 時間 40 分

・モジュール 2＝3 時間 30 分

打切時間 3 時間 40 分

※ 休息時間 30 分間含まれず

2. 作業説明

別紙 1 のとおり

3. 仕 様（モジュール別、指示事項）

別紙 2 のとおり

4. 注意事項・支給材料及び工具

別紙 3 のとおり

公 表（別紙 1）

作 業 説 明

1. 課題の作成はモジュール形式とする。2 工程に分割した作業を決められた時間内に行うこと。
2. 作業台及び作業エリアは常に整理整頓すること。
3. 使用工具、工法は指示事項を除き、自由選択とする。スケール、差し金等、計測用具は J I S 規格品とする。
4. 支給された材料を確認すること。異常のあるときは競技スタート前に申しでること。
5. 持参工具の展開は会場下見の時に行う（付添人も可）。
6. 引き型は図面寸法を採用する。
7. モールディング貼り付け材料は自由とする。ビス止め併用可（有機接着剤は禁止）。
8. 貼り付けた、モールディングと壁の間は、すき間なく仕上げること。
9. 置引き作業に使用する練り水は現地の水を使用する事(氷等は持参しても良い)。
又引き型洗水の容器、容量は最小限度にとどめること。
10. 石膏ボード切断、加工及び置引き等、作業は備え付けの作業台を使用すること。
板の継ぎ足し等は不可とする。
11. 軽量鉄骨加工取付け及び石膏ボード切断時は安全のため保護用手袋を着用すること。
12. 課題の下地は平ボード(ベベル)を使用、寸法は 1.820×1.820 とする。
13. 作業エリアの床養生は主催者側で行います。
14. 作成したモールディング A・B の切断は箱定木（留め型）の使用を可とするが、指定寸法にあわせ、両側を切断できるように作成した箱定規は禁止する。
モールディング C は指定寸法に合わせ、フリーハンドで切断すること。
15. 工具の展開時に競技 1 日目に使用する U トップの支給希望時間を指定用紙に記入して提出すること。

公 表 (別紙 2)

仕 様 (モジュール別、作業内容と説明)

モジュール 1

施 工 日 : 1 日 目 「11 月 3 日 (土)」

施工時間 : 6 時間 30 分 (8 : 50 ~ 12 : 00) (13 : 00 ~ 16 : 40)

(午前・午後、休息時間を 10 分間取ること)

作業内容 : 各種墨出し作業を行う。袖壁部は図面にに基づき、軽量鉄骨を組み立て、石膏ボードを切断加工して取り付ける。

出角部は指定したコーナ一定木を取り付ける。

引型 A B C を用いて置引き作業を行う。できあがったモールドディングを切断加工する。

モールドディング B は切断加工後腰部に取り付け、厚塗り部は U トップを用いて中塗りをする。

作業説明 : 中心墨、陸墨は各自で出すこと。陸墨は課題中心部の床から 1.000 mm 上がりの位置を基準とする。モールドディング取付け墨は時間内に終了すること。

- ・ 軽量鉄骨に石膏ボードを止めるビス間隔は 200 mm 以内とする。
- ・ 薄塗り出角部は薄塗用コーナーテープを接着テープかマリンライムを用いて固定する。
厚塗り出角部は U トップで埋め込み定規を固定すること。
- ・ 置引き時の残土を入れる容器は持参してよい。
- ・ モールドディング A の引き型は現地で支給する方眼紙と鉄板を用いて作製後、持参した木型に取付け完成させること。
モールドディング B、C の引き型は完成したものを持参してもよい。
- ・ 仕上がったモールドディングは指定寸法に切断加工して取り付けできる状態にすること。
- ・ 置引きの下地に使用する発泡スチロール (1.820×450×10) を支給。
必要であれば使用する (持込み不可)。
- ・ 袖壁は作業台の上で組立て取付けてもよい。
- ・ 引き型は 1 日目の作業終了後、すべて提出すること。
- ・ すべてのモールドディングは焼き石膏、置き引き仕上げとする。

左官作業 — 1 ・ 3 —

モジュール 2

施 工 日：2 日目「11 月 4 日（日）」

施工時間：3 時間 30 分（午前 8：50～12：30）

（休息時間を 10 分間取ること）

作業内容：モールディング A・C の貼り付けと接合部の補修作業。

壁面の上塗り作業。

貼り付けたモールディング C 内は自然素材を用いて鍍塗り作業とする。

作業説明： 前日作成した、モールディング A・C を指定箇所貼り付ける。

- ・接合部は焼き石膏を充填して正確に仕上げる。
- ・壁面は指定した上塗り材を用いて金鍍仕上げとする。
正面壁腰上部と袖壁はマリンライム ML-100 を使用。
正面壁腰下部と袖壁はマリンライム ML-109 を使用。
- ・貼り付けたモールディング A の天場部の補修は不用とする。
- ・貼り付けたモールディング C の内壁の表現は自由とする。

公 表 (別紙3)

注意事項

- 1.競技中、工具の貸し借りは禁止する。
- 2.電動工具（丸ノコ）の使用を禁止する。充電ドライバーの使用は可。
- 3.安全規則を守ること。ケガをした者は競技委員で協議のうえ対応を決定する。
- 4.休憩時間及び作業終了後は速やかに参加票を提出する。
- 5.作業台は型枠用として市販されている樹脂合板を使用する。（1,800×900×12）
- 6.置き引きに使用するアルミ製定規は支給する。持ち込み不可。墨出し、その他に使用する定木は持ち込み可とする。
（あらかじめ指定寸法を記入した定木の使用は禁止する）
- 7.軽量鉄骨組み立てに使用するビスは各自持参すること。
- 8.支給したランナは各自切断、加工して使用すること。
- 9.スタット固定用のスペーサは使用、不使用どちらでも可。使用するときは持参する。
- 10.モジュール1及び2で使用する塗り材は当日係員が支給する。
- 11.墨出し作業において型板、型紙の使用を禁止する。
- 12.時間超過及び仕様誤り、作業説明、注意事項違反をした選手は減点の対象とする。

支給材料・工具・部材

番号	品 名	規 格	数量	備 考
1	鉄板	200mm×150mm×0.4mm	1枚	引き型作成用
2	焼石膏	吉野石膏桜印A級20kg	3袋	
3	Uトップ	吉野石膏既調合中塗り材	適量	コーナー定木取付けと中塗り
4	マリンライム	村楳の既調合漆喰上塗り材 ML-100（青ラベル）	適量	コーナー定木取付けと正面壁上塗り
5	マリンライム	村楳の既調合漆喰上塗り材 ML-109（青ラベル）	適量	正面壁腰部上塗り
6	フクビ化学ニュー ツーウェイコーナ ー定木	ピン角仕上げ7K=1,830mm	3本	厚塗り角部取付け
7	フクビエココー ナーテープ53T	6,000mm	1本	薄塗り角部取付け
8	ベベルタイガー ボード	1,820mm×910mm×12.5mm	1枚	袖壁作成用
9	アルミ製定木	1,800mm×60mm×25mm	2本	置き引き用
10	ランナ	800mm×52mm	1本	袖壁組立て軽量鉄骨材
11	スタット	600mm×50mm	2本	〃
12	〃	720mm×50mm	2本	〃
13	発泡スチロール	1,800mm×900mm×10mm	1枚	置引き中込め用
14	取り舟	小	1個	残土用
15	バケツ	18及び15リットル	3個	プラスチック製
16	作業台	1,800mm×900mm	1台	置引き等、各種作業用
17	置き台	1,800mm×900mm	1台	モールドイング保管用

公 表

第 56 回技能五輪全国大会「左官」職種 持参工具等一覧表

番 号	品 名	規 格	数 量	備 考
1	使用工具	工具箱に収まる範囲	一式	制限なし
2	工 具 箱	大きさは 1 m ³ 前後	1 個	
3	モールディング貼付け材		適量	有機接着剤不可
4	着色剤		適量	自由課題鍍塗仕上部
5	養生テープ	市販品	適量	
6	延長コード	1 0 m	1 本	
7	保護用手袋	市販品	1 個	ボード切断時着用
8	脚立（作業台）	高所作業用	1 脚	使用者は持参すること

※ 工具箱の大きさは 1 m³ 前後とする。

著しく大きい工具箱の持参は協議のうえ減点とする。

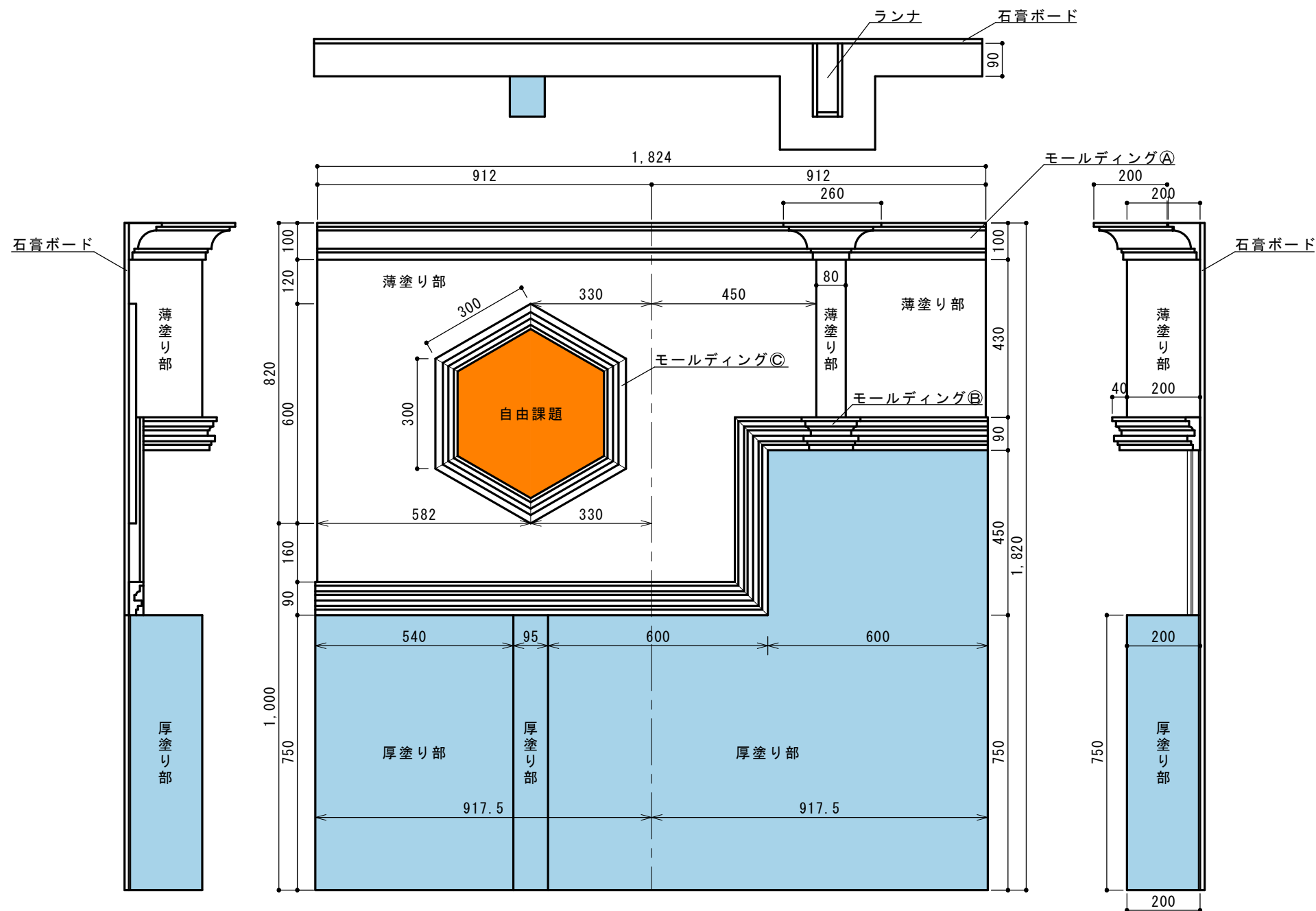
公 表

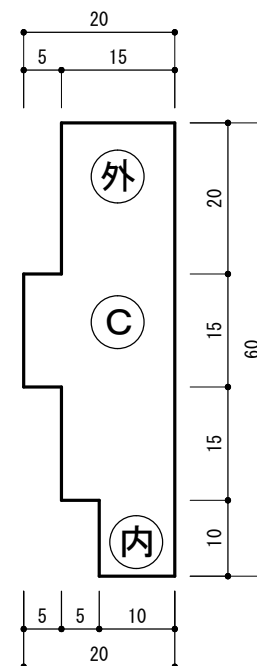
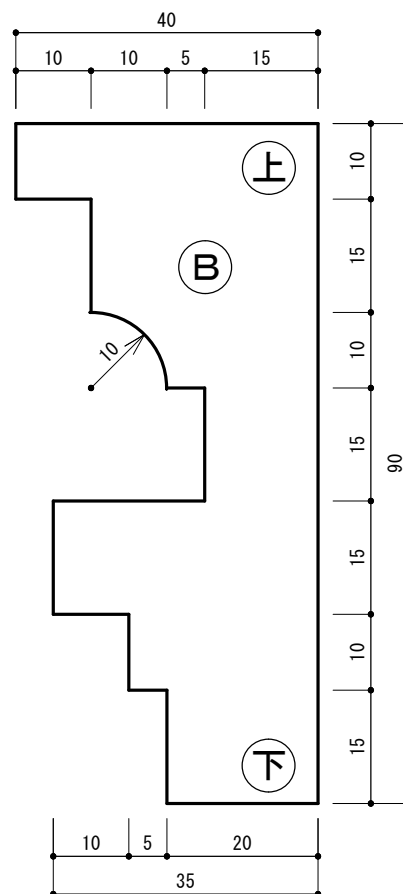
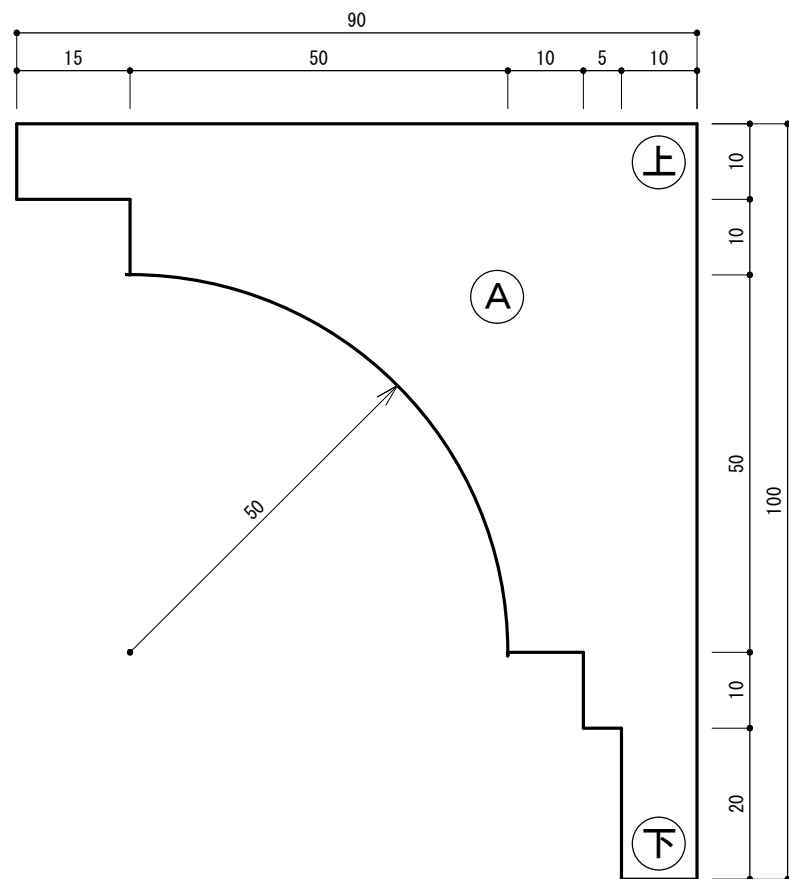
第 56 回技能五輪全国大会「左官」職種 競技課題図

1. 別添 第 56 回技能五輪全国大会「左官」職種競技課題のとおり。

1－1 仕上り全体図

1－2 引き型断面図





公表

競技 1 日目 U トップ支給希望時間

○ 1 時間単位で記入して下さい。

課題番号 番 氏名

・中塗り用 U トップは 時に支給して下さい。

公 表

U トップ 配布時間一覧表

	時 間	課 題 番 号
11月3日 午前	9 : 00	
	10 : 00	
	11 : 00	
11月3日 午後	13 : 00	
	14 : 00	
	15 : 00	
	16 : 00	

1. 置引きの残土を入れる取舟(小)を使わずに、持参した容器を使用してよいか。

回答 (よろしいです。持参して使用して下さい。)

2. モールディング加工及び切断補修等に使用するため作成した小型の作業板等を持参してよいか。

回答 (作業説明 10、「置き引き等の作業は備え付けの作業台を使用すること」と明記してありますので、持ち込みは不可です。ただし、鉄板加工を作成する作業板は持参してもよろしいです。)

3. 引き型作成用に支給される鉄板の材質は何ですか。

回答 (アルミニウムと亜鉛合金メッキ鋼板にポリエステル樹脂系塗料を焼き付けた 0.4 mm 厚の塗装合板です。)

4. 置き引き製作時、引き型と同じ寸法で作製した、かいこみ定規を前後に取り付けて置き引き作業してよいか。〔置き引きを取り外すと留めの部分ができあがっている。〕

回答 (モジュール 1 の作業説明の中で、すべてのモールディングは焼き石膏、置き引き仕上げとする。と明記してあります。留め部分は作製したモールディングを切断して接合、補修して仕上げて下さい。型どおりに作成した定規類をかいこんで仕上げ面を作ることは禁止です。)

5. 課題図面図の 1-2 の引き型断面図の寸法が確認できません。教えて下さい。

回答 寸法を明記した課題図を掲載しましたので、ご確認ください。

公 表

第 56 回技能五輪全国大会左官職種採点基準表

項 目 区 分	採 点 基 準	配 点	
		項 目 配 点	合 計
施 工 法	置 引 き 墨 出 し モジュール1 モジュール2	36.0	36.0
精 度	寸 法 角 度 水 平 度 垂 直 度 平 面 度 接 合 部 引 き 型	47.0	47.0
作業態度	整 理 整 頓 手 ぎ わ 安 全 作 業	7.0	7.0
外 観	外 観	10.0	10.0
減 点	不安全作業 仕様誤り 不良施工 残土 時間超過		
合 計		100	100